

5：貸し切り列車でいく車両基地見学！ 都市型モノレールから考える持続可能な街づくり

プログラムの内容

- ▶モノレールが動く仕組みや電気の再利用方法などを学ぶことによって、環境問題を身近に感じる体験ができます。
また、設備のバリアフリー化により、すべての人が利用しやすいモノレールを推進していることや、懸垂型モノレールが導入された理由、千葉市の中でモノレールが担う役割などを説明することで「持続可能なまちづくり」について学びます。

対象となる【SDGs「17の目標（ゴール）」と169のターゲット】

- ▶ゴール 4（ターゲット 4.7）：教育を通して持続可能な開発に必要な知識・技能を得られるようにする。
- ▶ゴール 10（ターゲット 10.2）：すべての人の能力を強化し、社会・経済・政治への関りを促進する。
- ▶ゴール 13（ターゲット 13.2）：気候関連災害や自然災害に対する強靱性と適応能力を強化する。



事前学習

- ▶自分たちが普段利用している公共交通機関の問題点を調べる。
- ▶千葉都市モノレールと他の交通機関を見比べてみよう。

現地学習

- ▶原料、利用、社員の働きを学ぶ。
- ▶乗車体験のガイドによる環境に配慮したモノレールの仕組みを学ぶ。

事後学習

- ▶モノレールの利用が低炭素化社会に繋がることを意識する。
- ▶バリアフリー・ユニバーサルデザインを意識する。

プログラムのポイント！



- ▶モノレールの基本や低炭素社会実現に向けた取り組みなどを学べます

受入人数	40名
受入可能時期（休業日）	応相談（土・日祝日休業）
受入可能時間	10:00～15:00
体験時間	60～120分

対象	小学生・中学生・高校生
1人/1回 当たり料金	応相談
備考 （雨天対応等）	室内学習あり

▶問い合わせ

名称：千葉都市モノレール株式会社
担当：堀越 達彦
TEL：043-287-8278
営業時間：8:30～17:00
休館日：土・日・祝